

第622回 月例会・第五回 南出杯

平成28年7月10日 日曜日 曇りのち時々晴れ 弱風

潮 満潮 干潮

長潮 6:39 11:54

17:31 ---

日出・日入 4:50 19:15

若狭大島 西森渡船

参加 17名

( 関西チヌ研 5名・全チヌクラブ 12名 )

今年で南出杯も第五回を向けえることができましたのもこれひとえに会員各位様と全チヌクラブさんのご協力のおかげです！

南出杯・月例会を兼ねるこの大会、今年の幹事は関チヌですので各賞の購入等々まあ～大変でしたが班長各位の段取りにて無事に終了することができ有難うございました。

9日昼金物さんに私の自宅まで来ていただき、サワムラでシラサ・ボケ(購入依頼受分含)を調達してから田邊さんを迎えに行き小雨降りしきる中一路本日(毎回同じですが)の宿『えがみ鮮魚店』さんへ、宿に着くころには雨も上がり一安心です！宿にて明日の大会準備等々している間に秋山副会長、全チヌクラブさんの面々が着かれ準備のできた方からお風呂を頂き本日の宴会体制を整えられ18:00宴会スタートです。とにかく全チヌクラブさんは酒好きの方が多く明日の釣りに影響が出るのではないかと思うぐらい毎回深夜迄お酒を酌み交わされます。それにおつきあいされる懲りない田邊さん・・・たぶん12時過ぎまで懇親会をやられていたのでは？私たちは10時頃布団に入り仮眠？あっちで？？？こっちで？？？向こうで？？？でしたが、早く寝たもん勝ち！2時起床、2時30分出立！勿論田邊さんも起こして途中コンビニ、エサセンター黒崎さんに立ち寄り3時30分予定通り西森さん着、山本さん全チヌクラブの当日参加3名の方々も到着、大会参加者17名揃われたので抽選、その後大会開催挨拶、規定等々説明、一般客の渡船後、順次渡船開始、筏着後各個にスタートにしましたので、私も筏に上がると即モーニングにボケで投入、餌取りの活性が非常によく当たりを確認する暇もなくボケの姿がなくなります！即団子の準備を始めます。今回もというより私の基本スタイルの釣り方です！シラサの底巻をするために少しべちゃ的に団子を練って今回はシラサ(マメ鱈がわいてるので)のみのあんこを数個投入、底撒き器でシラサの底撒き、針をシラサ用に小さくして付替え～15分ほど場を休ませて再び底撒きしてからシラサのあんこでもちろん付け餌もシラサで投入！投入開始から～1時間ほどたった6時過ぎ、これも毎回同じですが、シラサで浮いているかも・・・を狙ってBかBB程度のがん玉を20cm位に打って筏のふち&前180°にゆっくり落として様子見をします！勿論シラサあんこ団子も投入しつつです。小チヌが数釣れる時のパターンですが大体これで1匹目がかかります。今回もこれで1匹目が釣れてその後今度はダンゴから抜けて少ししてから竿半分ほど上に誘いをかけるこれが二匹目になり、その後シラサの撒き餌が効いて小チヌが底に沈んで数釣りになりました。途中で同乗りの全チヌクラブの大畑さんにシラサ釣りを少し体験していただきました。毎回自分で自分が嫌になるのですが、今回も釣果と同じぐらいハリはずれとシラサの端を口に加えただけに合わせてのはずれでばらしています。釣れた小チヌも数匹はタモの中でハリはずれです！解っているのに何故！数を伸ばすための永遠の課題です！

第622回 月例会 釣果&順位 敬称略

長寸優勝		山本(朝倉)	(他 23.5~24.0 2匹)
〃二位	該当者無	~	~
匹数優勝		松元(涙水)	3匹(25・25.5・28) (他 23~24 11匹)
〃二位	該当者無	~	~

第五回南出杯 釣果&順位 敬称略

長寸優勝	関チヌ	松元(涙水)	28cm	(他 23~25 13匹)
〃二位	全チヌ	滝下(冠者)	27cm	(他 23~24.5 3匹)
匹数優勝	全チヌ	岡本(涙水)	4匹(25・25・25.5・26.5)	(他 24 1匹)
〃二位	該当者無	~	~	~
三位	関チヌ	山本(朝倉)	25.5cm	(他 23.5~24.0 2匹)
四位	全チヌ	島田(葉夫)	24cm	~
五位	全チヌ	大畑(涙水)	23.5cm	(他 20~23 2匹)
六位	全チヌ	河中(冠者)	23.5cm	~
七位	全チヌ	山下(涙水)	23cm	(他 20~23 3匹)
以下...				



第五回南出杯 長寸優勝 関西チヌ研 松元会長



全チヌクラブさんとの記念写真